

ウィズコロナでも 地域・商店街に 賑わいを

地域商業者様
商店街関係者様の
新たなチャレンジ
を応援！！

ポストコロナを見据えた商店街での VR・AR・AI活用オンライン討論会

主催：経済産業省 近畿経済産業局（事務局：一般財団法人関西情報センター）

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、商店街等地域商業者は感染対策はもちろんのこと、ECサイト等ITを活用したこれまでとは異なる新しい稼ぐ仕組みの構築がこれまで以上に求められています。本イベントでは、現実を超える経験・体験を非接触で提供可能なVR・AR技術や、行動分析による需要予測などを実現できるAI技術等の先端技術の商店街や小売業での活用事例を専門家から紹介するとともに、商店街の実店舗以外でも商売を可能にするバーチャル店舗や地域内外の新たな顧客層へのアプローチ手段としてのバーチャルイベントのほか、感染対策を取りながら安心して商店街を利用してもらうためのVR・AR・AI等先端技術の活用可能性について商店街関係者と専門家を交えて検討する討論会をオンラインで開催します。

日時

2021年1月26日（火） 13:30～16:30

参加対象

地域商業者、商店街関係者、まちづくり関係者、
支援機関担当者等

参加費

無料（定員なし）

会場

オンライン開催（YouTubeによるライブ配信）
※開催直前になりましたら、お申し込みいただいた方に
配信ページをご案内いたします。

参加申込

下記ページよりお申し込みください。

<https://secure.kiis.or.jp/research/210126workshop/>



ポストコロナを見据えた商店街での VR・AR・AI活用オンライン討論会

プログラム 2021年1月26日（火）13:30～16:30

主催者挨拶及び趣旨説明 近畿経済産業局

パネルディスカッション： 新たな稼ぐ仕組み構築のためのVR・AR・AIの活用可能性

モデレーター：株式会社プランニングコンサルタント

代表取締役 大橋 賢也 氏

登壇者（予定）：下記講師4名、商店街関係者



【ディスカッション概要（予定）】

- ・ 下記講師陣によるバーチャル店舗等VR・AR・AI技術の商店街や小売業での活用事例や最新技術動向、知財の留意点の紹介。
- ・ 商店街関係者によるテクノロジーを活用した新たな取組の概要や経緯、苦労話の紹介。
- ・ 上記を踏まえ、継続的に稼ぐ仕組み構築のポイントを議論。

話題提供：オンラインの先にあるもの ～小売分野におけるVR/AR/MRの活用可能性～

株式会社Mogura 代表取締役社長/Mogura VRNews 編集長/
一般社団法人XRコンソーシアム エグゼクティブ・ディレクター
久保田 瞬 氏



話題提供：ビッグデータ要らず！？ AIとVRの活用による需要予測・行動分析

Quantum Analytics,inc CEO
古屋 俊和 氏



話題提供：人の五感+コンピュータ=XRが創り出す世界とは？

大阪大学クリエイティブユニット
准教授
伊藤 雄一 氏



話題提供：XR・AI活用の際の知財面の留意点と 知財戦略のポイント

インテリクス国際特許事務所 所長・弁理士
上羽 秀敏 氏

